

質問 6 「ゆあさいどくまもと」に望むことやお尋ね

- 相談者が相談したよかったと思えるようなスタッフさんであることを望みます。スタッフさん自身もストレスや二次被害を受ける場合があります。上司の方はその点もよく考えてあげてほしい。
- 今回のような講演会を更に計画してもらいたいと思います。
- まだ知られていないので更に周知される活動も必要と感じます。
- 相談しやすい環境(人的環境を含む)づくり。中にいるスタッフにはわからないと思うので第3者(相談者)の意見、目線で。周知の徹底。
- ホームページを充実させていただけたらと思います。
- 社会にとってとても大事なことをしていただいています。ありがとうございます。
- 男性被害者向けに、男性スタッフは必要ないのか？女性だけで対応できる態勢が準備中なのか？
- 女性という立場上、被害者から事情聴取をすることが多いのですが、その際に気をつけてほしい点とか、警察との意見交換ができる機会があったらなと思いました。
- まだまだ認知度が薄いと感じる。広報活動を。
- つらい心を支えてあげてほしいと思います。
- 相談者の立場に立って支援してほしい。
- 充実した相談、支援を行ってほしい。
- 少しずつ認知度が広がっていると思います。広がることで相談件数の増加が予想されますので、関係者が一致協力して対応されることを望みます。
- 性暴力防止のための啓発センターの役割もしてほしい

## その他の意見

- 貴重な講演ありがとうございました。私も相談業務を主としています。今後に役立てていきたいです。
- 講演会は一般向けには土・日などの休日がよいと思います。幼児性虐待の話は小学校、保育園関係者にもっと聞いてもらいたい。受講者はどうしても女性に偏りがちですが、男性がもっと聞くべきだと思います。本日の中島さんの話はとてもよかったです。参考になりました。
- 大藪さんや小林さんのお話も聞いてみたいです。
- とても貴重なお話を聞くことができ本当によかったです。児童虐待の中でも性虐待はなかなか浮上してこない。また、性虐待を受けていたこと、いることがわかって専門的なケアがどこまでできるか、大きな課題ですので研修を増やしてほしい。なぜ、大人は子どもを守れないのか？性犯罪は必ず繰り返すので国の課題と思う。外国では性犯罪者にはチップを埋め込み、常に居場所がわかるようにしている国もあります。日本も真剣に考える時期に来ていると思います。応援しています。被害者にとって心強い機関です。自分が若いころにあったらありがたかったなと思っています。
- 駐車場の案内があったらと思う。
- 性暴力被害の対応、とても勉強になりました。「ゆあさいどくまもと」のことも今回知ることができよかったです。
- 何度か性暴力をテーマにした講演には参加させていただいていますが、そのたびに新たな気づきや支援の難しさを感じています。多くの方が知る必要のあることだと思うので、学んだことは周りの人にも持ち帰って伝えようと思います。もしも助けが必要な方がいた時に少しでも支えられるようにこれからも学んでいこうと考えています。
- 中島さんのお話をまたお聞きしたい。
- これからもこのような講演をしてほしい。
- 広報活動、周知は充分されていますが、性被害なんて人ごとと思っている世代、特に10代後半～20代前半の年齢層に「ゆあさいど」があることが浸透していけばいいなと思います。
- 中島さんの講演をもう一度聞きたい。
- 迫力ある内容で勉強になりました。
- 定期的に広報啓発活動を行ってほしい。